

平成29年度 職員提案応募用紙

受理番号

平29-32

標 題	救急搬送時の家族等への、病院地図の配布について	
提案を総括すべき課	消防署 警備課 (救急小隊)	
	改善前	改善後
	<p>救急出動時に、傷病者を搬送する医療機関が決まり、家族等が自家用車で病院へ向かう場合、土地勘がなく、病院への行き方がわからない場合が、少なからず存在します。</p> <p>その場合、口頭での説明や手書きでの地図を描き説明するため、時間を要していました。</p> <p>これにより、傷病者の搬送先が決まっているにもかかわらず、説明に時間を費やし、緊急性がある場合でも、このことに時間を要し、時間現場滞在時間が延長します。</p>	<p>あらかじめ、搬送が想定される医療機関の案内図を作成し、カーナビ等に設定できるよう、所在地等の情報を転記したものを作成(高齢者等への視認性を配慮し、大きめの文字を使用)しました。</p> <p>(市内3医療機関、市外9医療機関を作成)</p>
	改善効果	
	<p>案内図を渡す機会はそう多くはありませんが、このことで説明等に要す時間が短縮され、僅かながらであるが、現場滞在時間の短縮が図られました。また当救急隊は、東名高速道路へも出動し、管外居住者を搬送する機会が多いため、有効に使用できていると考えます。全救急車両及び消防車両に、当書式を印刷して積載することで当市の119番通報入電から病院到着時間(平成28年中35.9分)を短縮させ、少ない救急隊数を有効に次の出動に待機させるきっかけに僅かながら付与すると考えています。</p>	

※案内図 2件添付あり。